

松戸市議会議員(無所属) 介護福祉士

# 岩堀けんし

vol.15

の松戸市政レポート



発行/松戸市議会議員 岩堀けんし

〒270-0022 松戸市栗ヶ沢 791-7 TEL&FAX 047-710-7247

E-mail:matsudo@iwahorikenshi.com フェイスブック更新中

気軽に  
休める

## ベンチがたくさんある街をつくらう!!

ご高齢の方々や、大きな荷物をかかえ幼子をつれて歩く親御さんなどからの「街中にもっと気軽に休めるベンチがあると助かる…」との高まる声をうけ、岩堀けんしは議会において働きかけました。これまで松戸市は、「通行の妨げになるものは極力設置しない」という方針のもと、ベンチの設置には残念ながら消極的でした。

### 「市役所は、時代にあわせた新たな発想を!」



街路樹を囲む、  
緑を感じられるベンチ



買い物や散歩で  
休めるベンチ



場所をとらずに  
置けるベンチ



スムーズに立ち上がる  
背もたれ付ベンチ

確かに道路上の安全確保は、何よりも大切です。しかし長寿社会の到来により、市民の求めるニーズや優先順位も大きく変わってきています。また、核家族化により、日中だれかの力を借りられず、一人で子育てに奮闘する親も増えています。

そこで岩堀けんしは、議会の場で以下の点を強く訴えました。

- ①「道路部局のみで判断する縦割りの組織体質・発想から脱却し、福祉的な視点をもつ福祉部局と連携して、少子高齢社会のニーズにあわせた街づくりのビジョンを描くことが大切!」
- ②「これからの道づくり・街づくりは、ベンチの設置を念頭におき、計画性をもって増やすべき!」

写真は、都内の道で実際に活用されているベンチです。

先進的な三鷹市では、すでに計画に基づき、市内のバス停付近や急な坂道の途中、重い買い物袋を持ってひと休みしたいと思うような場所などに、市民や団体・事業者などと連携し、ベンチのある街づくりに着手。平成26年度末までの9年間で、なんと235基ものベンチを新たに設置したそうです。

松戸市も遅れをとってなるものか! 「行政はもっと地域に働きかけ、一緒になって、やさしく安心して暮らせると実感できる街をつくっていくべき」と岩堀けんしは考えています。

(裏面へ)

松戸市議会議員 岩堀けんし 行

FAX 047-710-7247

Eメールでも受付中!  
matsudo@iwahorikenshi.com

| お名前 | ご住所 | TEL |
|-----|-----|-----|
|     |     |     |

普段感じていらっしゃるご意見や、皆さまの生の声をお聞かせください。